

新TreeFoamの紹介

(TreeFoam ver 3.10.220212)

<変更内容>

1. OF-9, OF-v2106. OF-2112への対応
2. ポップアップメニューに新メニューを追加
「コピー & mesh貼り付け」と
「コピー & mapFields貼り付け」を追加

1. OF-9, OF-v2106. OF-2112への対応

OpenFOAMのバージョン（OF-9、OF-v2106、OF-v2112）上で、
TreeFoamのマニュアルに従って、TreeFoamの作動を確認。

<OF-9>

transformPoints, surfaceTransformPointsコマンドのoptionが変更されている。
（meshとstlの移動・回転・拡大縮小を行うコマンドでTreeFoam上で使っている。）
OFのバージョンを確認して、新旧が使用できる様にTreeFoam側を修正。

<OF-v2106、OF-v2112>

問題なく、TreeFoamが使用できる。

OF-9、OF-v2106、OF-v2112上で、問題なくTreeFoamが使用できる状態。

2. ポップアップメニュー到新メニューを追加

「mesh入替え」や「fieldデータのマッピング」が楽にできる様に、ポップアップメニューを追加。

元々、これらは、TreeFoam内にメニューとして設定されているが、
メニューの奥に存在するため、直感的に判り難い。

両処理とも、<source側（コピー元）のcase>と<target側（ペースト先）のcase>を必要としている為

「コピー & mesh貼り付け」 ： mesh入替え

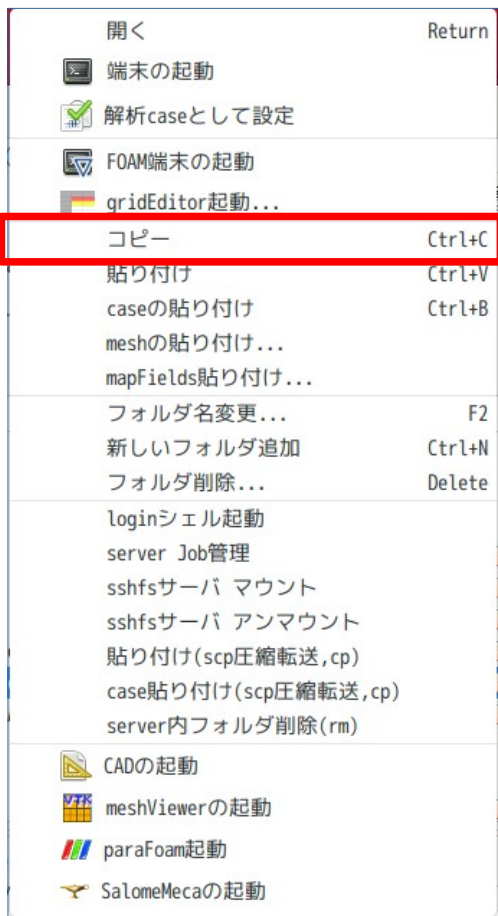
「コピー & mapFields貼り付け」 ： fieldデータのマッピング

で処理する事を考え、ポップアップメニューを追加し、ここで処理できる様に修正。

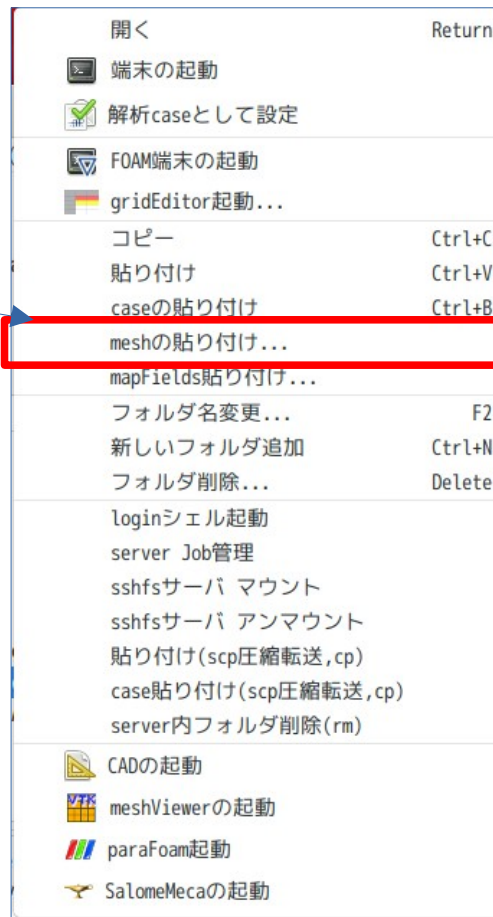
<mesh入替え>

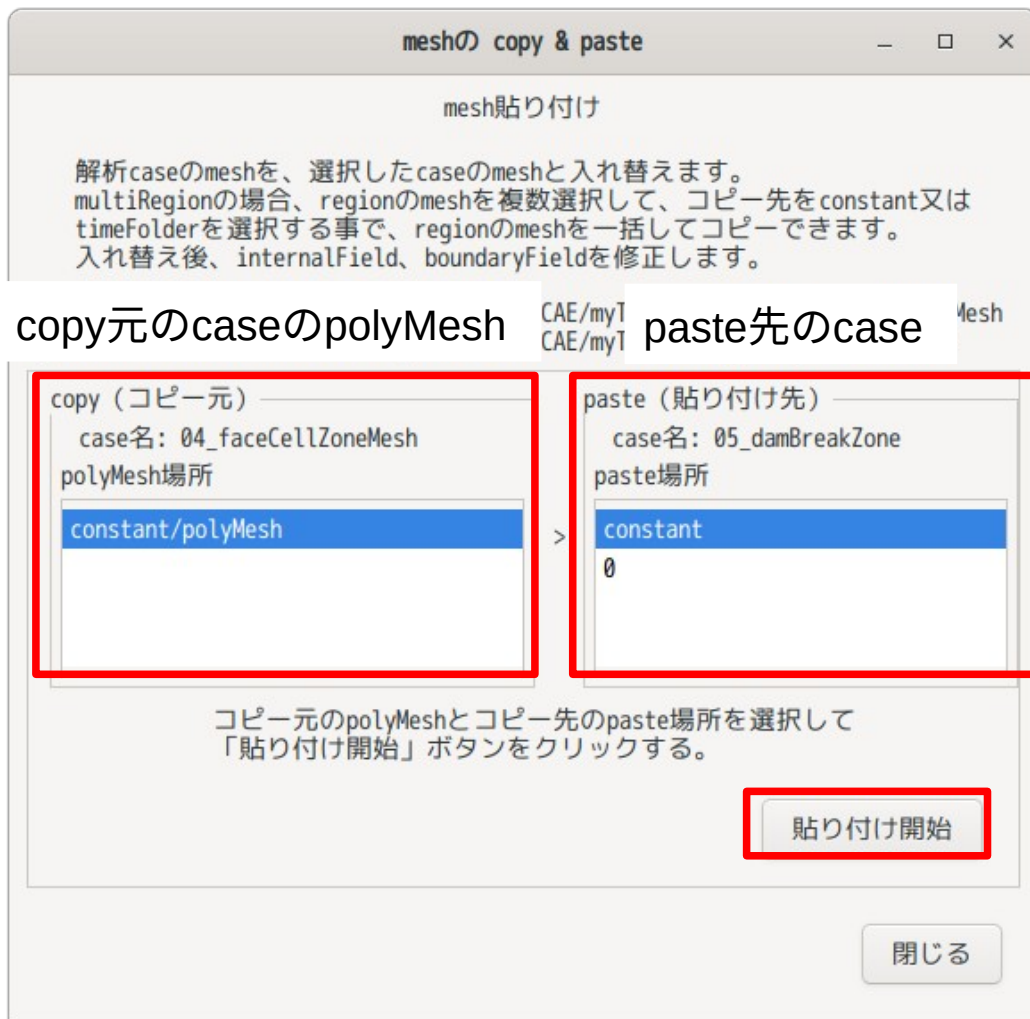
popupMenu

copy元のcase
を「コピー」



paste先のcaseで
「meshの貼りけ」
↓
dialogが現れる



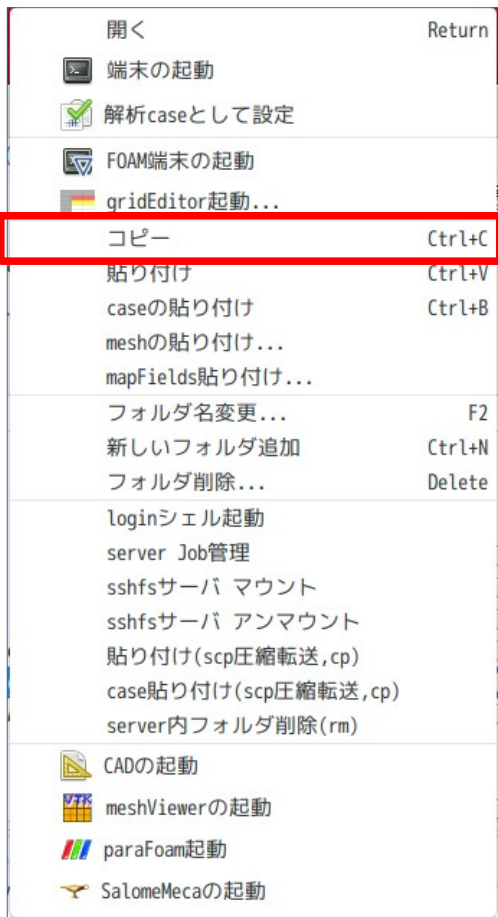


- copy元のcase内から貼り付けるpolyMeshを選択。
- paste先のcase内の貼り付け先を選択する。
- 「貼り付け開始」ボタンをクリック。

meshの「copy & paste」ができる。

<fieldデータのマッピング>

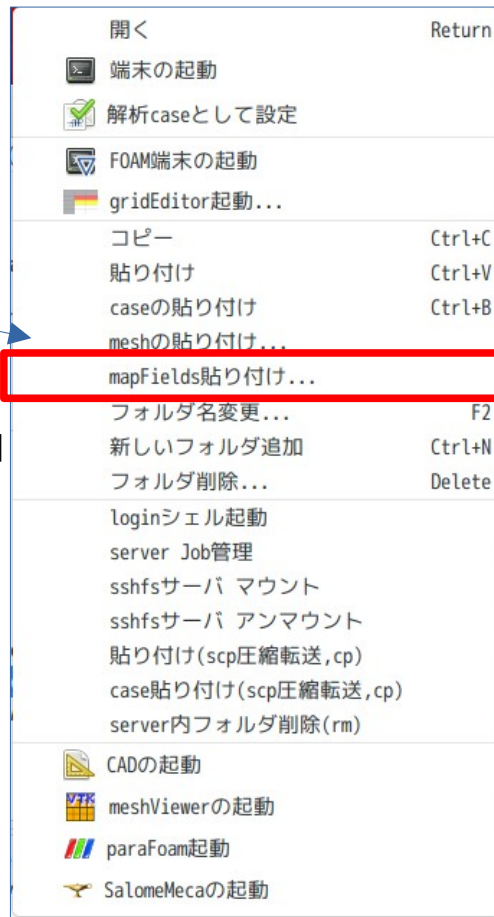
popupMenu

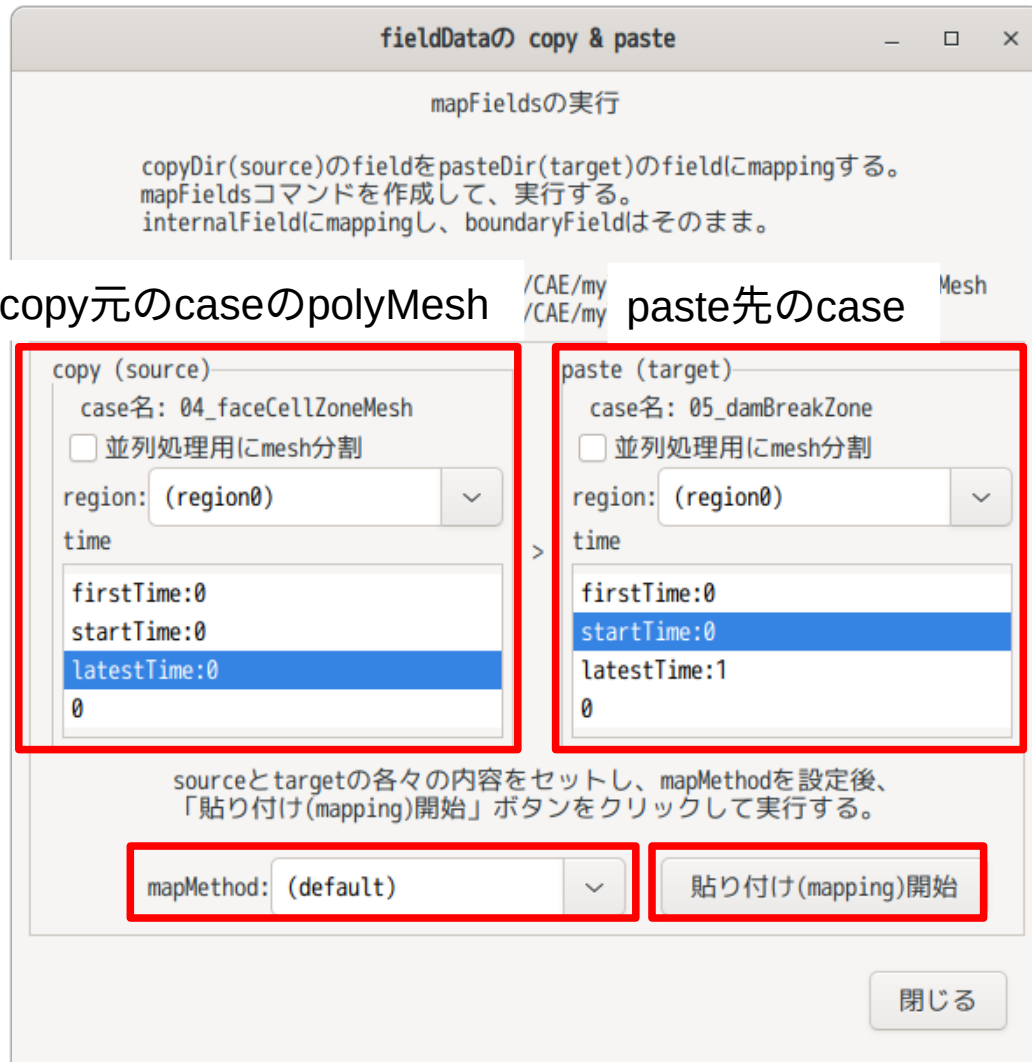


copy元のcase
を「コピー」

paste先のcaseで
「mapFields貼り付け」

↓
dialogが現れる





- copy元のcase
mesh分割有無、region名、時間folderを選択
- paste先のcase
mesh分割有無、region名、時間folderを選択
- mapMethodを選択
- 「貼り付け(mapping)開始」をクリック

mapFieldの「copy & paste」ができる。

同じメッシュ同士であれば、
fileをコピーすれば済むが、
同じ形状で、メッシュが異なる場合は、
mapFieldsでfieldのデータがコピーできる